

記載例 2

公益推進協会 東邦電気産業基金 申請補助資料

団体名		応募事業名		
●●法人 ●●●		施設の雨漏り修繕		
申請する部門（該当する左の欄に○をつける。） ※併願の場合も○は該当する一か所のみにつけてください。				
1 福利厚生事業		○	2 環境整備事業	
過去5年間に助成を受けた実績 ※当財団や民間助成を含む。助成金額の大きいものを優先し記載する。				
年度	助成団体名	助成を受けた事業の内容	助成金額（円）	
2019	▼▼法人××	―――事業	500,000	
2020	▲▲法人●●	～～～事業	250,000	
2020	▼▼法人○○	―――事業	300,000	
2021	■ ■法人××	～～～事業	100,000	
2021	××法人■ ■	―――事業	100,000	
2022	●●法人○○	～～～事業	500,000	
助成要望事業の収支概要				
応募事業総額 ※千円未満端数切捨て		362千円	助成申請額（A） ※千円未満端数切捨て	300千円
収入内訳 ※収入（B）=支出（C）となるように記載する。				
項目			金額（円）	
当助成金（当助成金の助成申請額（A））			300,000	
自己資金（※環境整備事業の場合には必ず30,000円以上を計上すること）			62,000	
参加費（円×人（見込み））			0	
合計（B）			362,000	
支出内訳 ※収入（B）=支出（C）となるように記載する。				
項目	説明 （数量、品目を具体的に記載）	添付した見積・ 明細の番号	税込金額（円）	当助成金支出 金額（円）
修繕費	雨漏り修繕費用	1	362,000	300,000
				0
				0
				0
				0
				0
合計（C）			362,000	300,000

同額になるように記載してください。

※必要に応じて、行を追加またはまとめて記入してください。

※収入（B）=支出（C）の場合は「OK」と表示されます。→→→→→→

OK